

正しく使って楽しい花火



楽しい花火遊びも、取り扱いを誤ると、やけどやけがなどの人身事故を起こしたり、ときには火事の原因にもなります。

子どもたちの花火遊びには必ず大人が付き添い、他人の迷惑にならない場所で遊びましょう。注意書や使用法をよく読み、後始末にも気をつけましょう。

夏の食中毒の王者 腸炎ピブリオ

これからの季節、最も注意を払う必要があるのが「腸炎ピブリオ」。昨年、秋田市では33件の食中毒が発生しましたが、そのうち16件が腸炎ピブリオによるもの。

主な原因食品は生鮮魚介類で、冷蔵庫内、まな板、ふきん、手指から他の食品に付着して事故を起こすこともあります。

予防のポイント

魚介類を生で食べる場合は、「真水」でよく洗ってください。菌は水で死にます。

調理器具は洗浄、消毒して使いましょう。魚介類専用のまな板や包丁を準備すると、2次汚染の防止につながります。

冷凍魚介類を解凍する場合は、必ず冷蔵庫内か、流水中、電子レンジで行いましょう。室温での解凍は菌を増殖させます。

生で食べる魚介類は4℃以下で冷蔵し、早め（おおむね2時間以内）に食べましょう。

秋田市保健所衛生検査課 ☎(883)1181



全県消防操法大会でも がんばります

平成12年度の秋田市消防団消防操法大会が、7月2日(日)に市中央卸売市場で開かれました。各部門の優勝チームは9月5日(火)に県消防学校で開かれる全県消防操法大会に、秋田市代表として出場します。

- ▶ ポンプ車操法の部
 - 優勝 城東分団
 - 第2位 牛島分団
 - 第3位 土崎南分団
- ▶ 小型ポンプ操法の部
 - 優勝 下新城分団
 - 第2位 新屋分団
 - 第3位 下浜分団
 - 第4位 飯島分団
 - 第5位 浜田分団

秋田市消防本部 警防課 ☎(823)4000

ルールと思いやり
笑顔でゆきかう交差点

8月1日
～
8月10日

夏の交通安全 県民総ぐるみ運動

運動の重点事項は、子どもと高齢者の交通事故防止、若年運転者の交通事故防止、飲酒運動の徹底追放、シートベルト及びチャイルドシートの着用推進です。身近なところから、交通安全を心がけましょう。

7

わかたけ電話に お気軽にご相談を

青少年または保護者のかたの悩みや心配事に相談員が応じます。匿名でもかまいません。面接相談もあります。

相談日
毎週月～金曜日・午前9時～午後4時

県内には、イバトミヨやシナイモツゴなど絶滅の恐れがある魚が少なくとも8種類生息しています。今ある貴重な環境や生態系を守り、次世代に伝えていくためにも、ブラックバスやブルーギルを放流しないでください。
問い合わせ 県水産漁港課 ☎(860)1893

8

油の流出事故に注意

市内の河川への油の流出事故が目立っています。ボイラーの配管漏れなどで、平成11年度には15件、今年度はすでに7件の事故がありました。油タンクや配管の定期的な点検を行うなど、油の保管や取り扱いには十分注意を払ってください。

問い合わせ 環境保全課
☎(866)2075

相談先 市少年指導センター(中央公民館2階) ☎(862)3225(わかたけ電話専用)

「きらめく北の男女フォーラム」 ワークショップの企画を募集

10月4日(水)に開催する「きらめく北の男女フォーラム」で、ワークショップを企画・運営する団体、個人を募集。

募集内容 市内で活動している個人、団体で、男女共生の視点のワークショップであれば、パネル展示、ビデオフォーラムなど形式は自由です。参加無料。

募集件数 4企画(応募多数の場合は審査により決定)

応募方法 所定の応募用紙に必要な事項を書いて、8月15日(火)まで、〒010-8560秋田市男女共生政策室 ☎(866)2141へ郵送またはFAX(866)2431で。